



4月号

令和 5年 4月 7日
横浜市立 星川 小学校
校長 いがらし あきら
五十嵐 玲
TEL.332-2101 FAX.331-5052

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hoshikawa/>



「令和5年度を迎えて」

～原点に立ち戻って～

校長 五十嵐 玲

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。春のさわやかな風とともに、校舎内に子どもたちの元気な笑顔が戻ってまいりました。令和5年度の始まりです。春は、生命の躍動する季節と言われますが、子どもたちのいきいきとした姿からは、ほとぼしる生命の躍動感、また成長しようとするエネルギーのようなものを感じることができ、私自身、大いに元気づけられ、とても前向きな気持ちになります。

このたび、羽山 悟 校長先生の後任として、横浜市立永田中学校より着任いたしました、五十嵐 玲 (いがらし あきら) と申します。昨年度、150周年を迎えた伝統ある星川小学校に着任し、とても身が引き締まる思いでいっぱいですが、本校の教職員とともに、子どもたち一人ひとりが安心して学校生活を送り、自分らしさを存分に発揮できるような学校づくりに向けて、一步一步、前に進んでいきたいと思ひます。前校長 同様に、地域の皆様、そして、保護者の皆様のお力添えをいただければ幸いです。さて、本校の教育目標は、次の通りです。

＜星川小学校の教育目標＞

かしこく、なかよく、たくましく、ともに進む 星の子

- 解決したい問題をもち、いきいきと追究していく子を育てます (知)
- 豊かな感性と思いやる心をもち、自分も友だちも大好きな子を育てます (徳)
- 命を尊び、心も体も健やかであり続ける子を育てます (体)
- 星川のまちに学び、星川のまちを愛し、ともに生きる子を育てます (公)
- 社会の変化を受け止め、対応できる子を育てます (開)

新学習指導要領が実施されてから3年が経過しました。そこで、本校では、これまでの教育活動を振り返るよい機会と捉え、新学習指導要領の原点に立ち戻って「子どもが主語となる学校づくり」をテーマとし、様々な教育活動を見つめ直すことを通して、学校教育目標の実現に向け、より質の高い教育活動が営まれるよう、一層、努力してまいりたいと思ひます。

今後とも、本校の教育活動に、地域の皆様、保護者の皆様のご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願ひ申しあげます。